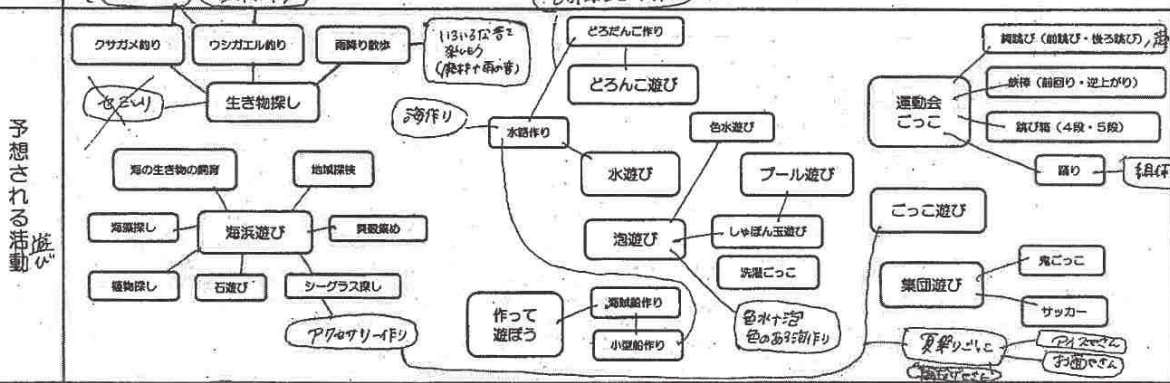


II期  
園児の姿(発達の姿)  
○動植物の世話を通して、生長の様子を見守りながら関心を深めたり、収穫する喜びを味わったりする。  
○友達との関わりの中で、自己主張がぶつかり合い、保育教諭の言葉かけが必要な時もあるが、自分で解決しようとする姿も見られ、友達と気持ちに合わせて行う活動に積極的に取り組もうとする。  
○水・泥・砂を使って友達とダイナミックに楽しみ、開放感を味わう。友達と一緒に考えたり、試したりしながら、いろいろな素材の性質に興味をもつ。

期のねらい  
○体を十分に動かし、自分なりの目当てをもって取り組む。  
○友達との関わりを深め、思いを伝え合いながら遊びを進め、お互いのよさを認め合っていく。  
○身近な自然や環境に興味や関心をもち、試したり考えたりしながら、遊びに生かす楽しさを味わう。

経験させたい内容  
・自分の体に興味をもち、縄跳びや鉄棒、水遊びなど、いろいろな体を使った遊びに一人一人が目標をもって取り組み、達成感を味わう。(健康)  
・ボールを蹴ったり、パスしたりしながらサッカーのルールを覚え、ボールに触れることを楽しむ。(健康)  
・開放感を味わいながら、水や泥に触れることを喜ぶ。(健康)  
・プール遊びでは友達の姿を見ながらいろいろな泳ぎ方に挑戦する。(健康)  
・友達よさを感じながら、一緒に活動する楽しさを味わう。(人間関係)  
・様々な心動かず体験を通して、友達の感情に気付く。(人間関係)  
・身近な自然の変化に気付き、不思議さや面白さを遊びに取り入れる。(環境)  
・栽培している夏野菜の生長を喜び、収穫を楽しみながら、食べ物への興味や関心を深める。(環境)  
・不思議に思ったことや発見したことをクラス全体で共有する時間を設け、自然の面白さに気付けるようにする。(言葉)  
・自分の思いを相手の分かるように話そうとしたり、相手の言葉を聞いて思いを受け止めようとする。(言葉)  
・保育教諭や友達の会話の仕方や話し方から思いの伝え方を知り、相手に分かるように話そうとする。(言葉)  
・地域で見つけた自然物を使い、地域に関心を深めたり、数字や文字を使って遊ぶことへ興味をもったりする。(表現)  
・見立てたり、組み合わせたりしながら、遊ぶことを楽しむ。(表現)  
・音楽に合わせて体を動かしたり、友達と一緒に踊ったりすることを楽しむ。(表現)

教育・保育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)  
◇環境構成・☆援助  
◇意欲をもって運動遊びに取り組み、必要用具と一緒に用意し、友達と見合いながら遊べるようにする。  
◇安全に水遊びやプール遊びが行えるよう、約束事を事前に確認したり、健康カードで園児の健康状態を把握したりする。  
◇いろいろな泳ぎ方を楽しみながら身に付けられるよう、ビート板やフープなど、必要用具を準備する。  
◇共通のルールで遊ぶことができるよう、遊びの中でルールを確認していく。  
◇雨降り散歩をしたり、どんどこ遊びをしたり、季節感を味わいながら遊べるよう、傘や替替えの準備を保護者にも伝えていき、自分で準備できるようにする。  
◇栽培物を大切に育てられるよう、一人一人の鉢でアサガオを育てたり、当番活動を通して世話をしたりする。  
◇場面に応じた話し方ができるよう、振り返りの場面で話し方を知らせたり、友達の話し方を伝えたりする。  
◇見立てたり、組み合わせたりする活動ができるよう、必要な道具や素材を使いやすいように用意する。  
◇主体的に遊びに取り組み、デッキやCDなど、園児が自分で用意できるように置いておく。  
☆ボール遊びや縄跳び、鉄棒など、友達の遊んでいる姿を知らせ、やってみようと思えるようにする。  
☆雨上がりの水たまりに触れたり、道具を使って水の性質に気付いたりする中で、水の面白さを感じられるようにする。  
☆雨どいを組み合わせ水の流れを作ったり、遊びの中で作ったものを水に浮かべたり、試したり考えたりできるようにする。  
☆保育教諭が体の使い方や動き方を遊びながら知らせることで、プール遊びで水に浮いたり、泳いだりする感覚を身に付け、ダイナミックに遊べるようにする。  
☆トラブルになった時には、園児同士の関わる様子を見守りながら、必要に応じて声かけをする。  
☆不思議に思ったことや発見したことをクラス全体で共有する時間を設け、自然の面白さに気付けるようにする。  
☆夏野菜を収穫してクッキングをしたり、手触りを感じながら色や形に興味をもったり、夏野菜やアサガオへの関心を深められるようにする。  
☆保育教諭が必要に応じて声かけをしながら、友達に分かるように自分なりの言葉で話そうとする。  
☆友達と一緒に考えたり、異年齢の友達に見せたりしながら、言葉や文字で表す楽しさを味わえるようにする。  
☆友達と一緒に踊ったり、異年齢の友達に見せたりしながら、表現する楽しさを味わえるようにする。



保育資料(教材・絵本等)  
○歌：「運命は命をかまそうよ」といふゆゑに、あめふりくまのこ・かえるのうた・たなぼたさま・こぼれんたのうた・おひつり(こぼれんたのうた)・(おひつり)のうた(おひつり)のうた  
○絵本：たなぼたのうた・たなぼたのうた・たなぼたのうた・たなぼたのうた  
○制作：(おひつり)のうた・(おひつり)のうた  
○運動遊び：(おひつり)のうた  
○園遊会活動：クッキング(アサガオ・タマネギ・キュウリ)・サツマイモ収穫(おひつり)・サツマイモの団子(夏野菜クッキング)・アサガオ・コスモス・マリネ・ゴーレツの絵と色紙(アサガオ・コスモスの絵と色紙)  
○安全の日・交通安全指導集会・誕生会・身体測定・避難訓練・おくくBook・経営部

行事(サツマイモの収穫)  
・おくくBook  
・園科検診・耳鼻科検診・予の歯検  
・七夕集会  
・おひつり(おひつり)のうた  
・敬老の日・いのちの集い  
・おとぎ話の日  
・夏祭り

健康・食育・安全の配慮  
・給食当番活動を通して、食事の準備や片付けを丁寧に行う。  
・菜園活動を通して、食べ物に興味をもち、季節感を味わう。  
・食べ姿や食べ方など、マナーに気を付けて食べようとする。  
・戸外遊びやプール遊びの前には水分補給することを意識し、進んで行う。

家庭の連携・保護者支援  
・クラスだより、園だより等のお知らせを配布し、園内活動や園児の様子を知らせる。  
・気温・湿度が上がると体調を崩しやすい時期なので、健康状態の連絡を密に行う。  
・どんどこ遊びや水遊び、プール遊びの支度や健康カードの記入について知らせる。  
・個人懇談で子どもの様子や伝え合い、子どもの伸ばしていきたい力や育てたい態度について共通理解を図る。  
・いのちの集いについてお便りを出したり、親子のメッセージを掲示したりして、平和について考え合う場となるようにしていく。

地域・小学校との連携  
・地域探検に行き、自分達の住んでいる島の自然に触れ、地域の自然に興味をもち、関心を深める。  
・地域の方と一緒に陶芸を行い、自分の抹茶茶碗を作る。  
・サッカー大会や夏祭りなど地域の行事に参加する。  
・就学に向けて、小学校と子どもの様子について連携を図る。  
【地域探検】海を散策し、磯の生き物や植物について知識を深め、保育室で水族館を作る。  
浜で見つけた天草やもすくなどの海藻を使ってクッキングをし、地域の海の豊かさを伝える。

ねらいに対する評価  
○プール遊びでは縄跳びや鉄棒も楽しんでおり、友達と一緒に遊ぼうとする姿も見られるようになった。自分で決めようとする姿も見られるようになった。友達と協力して遊ぶ姿も見られるようになった。  
○水遊びやプール遊びは友達と一緒に遊ぼうとする姿が見られるようになった。友達と一緒に遊ぶ姿も見られるようになった。  
○園遊会活動では友達と一緒に遊ぶ姿が見られるようになった。友達と一緒に遊ぶ姿も見られるようになった。

○園遊会活動から水遊び、水遊びは友達と一緒に遊ぶ姿が見られるようになった。友達と一緒に遊ぶ姿も見られるようになった。  
○園遊会活動から水遊び、水遊びは友達と一緒に遊ぶ姿が見られるようになった。友達と一緒に遊ぶ姿も見られるようになった。



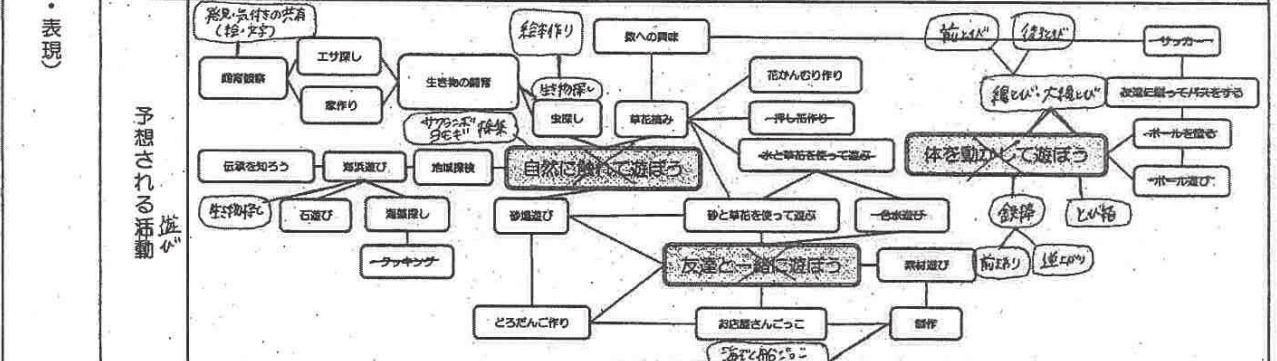
I期 4月～5月

園児の姿 (発達の姿)
○担任の保育教諭やクラスの雰囲気慣れ始め、自ら挨拶をしたり、気の合う友達と遊びに誘ったりする。
○年長になった嬉しさから張り切る園児もいる反面、新しい環境に不安を感じ、保育教諭に指示を聞きに来たり、遊びが見つけれなかったりする。次第に、緊張や不安が少なくなり、落ち着いて過ごせるようになる。年長児としての自覚をもち、当番活動や園外保育など、意欲的に活動する。

期のねらい
○新しい生活や環境に慣れ、様々な活動に楽しんで取り組む。
○年長児としての喜びや自覚を感じながら、保育教諭や友達と一緒に関わって遊ぶことを楽しむ。
○身近な自然や動植物に興味や関心をもち、調べたり試したりすることを楽しむ。

経験させたい内容
・友達や保育教諭と安定した関係の中で、全身を使って遊ぶ爽快感を味わったり、ルールのある遊びを楽しんだりする。(健康)
・安全に気を付けて、道具や用具を正しく使う。(健康)
・交流や地域探検を通して、高齢者と触れ合い、優しく関わったり、一緒に歌や遊びを楽しんだりする。(人間関係)
・クラスの友達や異年齢の友達に優しく関わったり、遊びに誘ったりする中で、思いやりの気持ちをもつ。(人間関係)
・園庭で生き物や草花の発見や気付きを楽しんだり、興味をもって遊びに取り入れ入れたりする。(環境)
・夏野菜や田植えに関心をもち、調べたり、苗を植えたりして世話をする。(環境)
・小動物や飼育物などの生長に興味をもって飼育をしたり、自分なりに調べたりする。(環境)
・自分の思いや考えを言葉で伝えようしたり、相手の話を聞くことしたりする。(言葉)
・地域探検で、地域の方と挨拶を交わし、交流を深め、地域の方と関わる心地よさを感じる。(言葉)
・祭りの踊りや夏祭りに向けての踊りを踊ったり、全身を使って体を動かしたりしながら、意欲的に活動を進めていこうとする。(表現)
・地域にある自然の美しさや面白さに触れ、イメージを豊かにする。(表現)

教育・保育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)
◇環境構成・★援助
◇遊びたい時に、十分に遊びができるように必要な物を一緒に考え準備したり、十分な遊びの時間を取ったりする。
◇祭りで使うポンポンやCDを用意し、いつでも園児が使えるようにしておく。
◇トラックに線を引いたり、石がないか確認したりして、園児と一緒に環境を整えていく。
◇異年齢の友達や地域の方と交流をもてるような時間や機会を作る。
◇周りの友達の遊びに気付けるような関わりや声かけをしていく。
◇探したり見つけたりしながら身近な自然に興味をもてるように絵本や図鑑を用意する。
◇夏野菜や田植えができるように、園児と一緒に土作りや草取りなど環境を整えたり、ネームプレートを作ったりして関心を深める。
◇経験したことや思ったことを話したり、友達の話を聞いたりする振り振りの時間を作り、話す力や聞く力を育てていく。
◇保育教諭や保護者がモデルとなって気持ちのよい挨拶の仕方を示していく。
★伸び伸びと遊ぶ姿をしっかりと認め、体を動かす心地よさや楽しさを感じられるようにする。
★緊張感が強い園児には、安心感をもてるよう声をかけたり、保育教諭と一緒に活動したりする。
★目的をもって遊んだり、工夫したりする姿を周りの園児に伝えることで、色々な友達と遊ぼうとする気持ちをもてるように関わったり、気の合う友達を見つめるきっかけになるようにする。
★身近な自然にはどのようなものがあるかを園児と一緒に考えたり探したりしていく。
★花のつぼみや虫が出てくる様子から春の訪れを感じ、季節の変化に気付いていけるように声かけをする。
★自然と触れ合う中で、園児の発見や気付きに共感し、知識や関心を広げるようにする。
★自分の思いがうまく伝えられない時には、言葉を添えたり、補ったりし、自分の気持ちが伝わる喜びを感じられるようにする。
★保育教諭も率先して挨拶し、挨拶する心地よさを互いに共感し合うことで、相手意識を高めていくようにする。
★音楽に合わせて体を動かすことを楽しんで、踊れるように声かけをしていく。友達を意識して踊りを揃えることを目標として決め、友達と一緒にすることを楽しくめるようにする。
★自然物を通して、友達の気付きや発見を友達に伝え、より興味や関心が深まるようにする。



保育資料 (教材・絵本等)
○歌 ことものうた・さんぽ・チューリップ はるがきた・このほり・つばめになつて
○絵本 おおきくなるっていいことば・ぐんばのようちえん・はははあやちゃんのよきだんこ・そらいろのたね・あやちゃんのうまれたり
○制作 (折り紙・クローバー・旗・カエル・ザクランボ・カタツムリ)・絵画 (タケノコ・ソラマメ)・このほり・親子制作 (電車)
○運動遊び 祭りの踊り・縄跳び・ボール遊び・大輪のこま・鉄棒・リボン・レゴブロック
○菜園活動 タクキンプチ (花壇作り・コマ採集・ヒヨコ採集・ソラマメ収穫・夏野菜植え・田植え)

行事
・入園進級式・家庭訪問・春の遠足・みごと祭
・園庭開放
・子ども読書の日・保育参観日
・交流・耳鼻科検診

健康・食育・安全への配慮
・気温が高い日や日差しの強い日は水分補給を促したり、活動量を調節したりする。
・望ましい食事のマナーを知り、楽しい雰囲気の中で、楽しみながら食べられるようにする。
・食卓当番活動を通じて、食事の準備・片付けの方法を知らせていく。
・柏餅やちまきなど伝統行事にちなんで食べ物を知ったり食べたりして、関心を深める。
・クッキングを通して、食への興味を深める。

家庭の連携・保護者支援
・家庭訪問を行い、家庭の様子を聞いたり、園での姿を伝えたりしながら保護者との信頼関係を築いていく。
・クラスだより、園だより等のお知らせを配布し、園内活動や園児の様子を知らせる。
・小学校運動会のお知らせを配布し、小学校の見学に繋がるよう参加を促していく。
・保育参観日、懇談を通して、園児の共通理解に繋がるようにしていく。

地域・小学校との連携
・地域探検に行き、地域の自然の移り変わりを知り、地域の方と挨拶を交わす。
・祭りに参加し、他園の園児の姿を見たり、一緒に表現したりすることを楽しむ。
・小学校運動会に参加する。
・地域の施設との交流をもち、高齢者を労わる気持ちをもったり、表現する喜びを感じたりする。
【地域探検】やなど、の海をグスティチャーと一緒に探検し、園の生き物や植物について興味や関心を深める。

ねらいに対する評価
○夏野菜の採りや田植えのやり方をねらい通りに学び、前年産菜園に比べ、遊んだりする楽しさや収穫の喜びを感じたりする。
○絵本作りや歌の作りなど、友達と一緒にイメージを共有して楽しむ。自分の考えや言葉を絵で表現したり、友達の思いを受け取ったりし、かかわりを感じたりする。

○クラスの祭りや行事で、自分自身で役割をもち、身近な動植物に触れ、観察し、気付けたりと発見したりする言葉や絵で表現したりする。
○自分の考えや思いを言葉で表現したり、友達の思いを受け取ったりし、かかわりを感じたりする。